

地域農業経営基盤強化促進計画（愛治地区）

（下線の部分は変更部分）

変更後				変更前			
1 地域における農業の将来の在り方				1 地域における農業の将来の在り方			
(1) 地域計画の区域の状況				(1) 地域計画の区域の状況			
区域内の農用地等面積（農業上の利用が行われる農用地等の区域）		214.0ha		区域内の農用地等面積（農業上の利用が行われる農用地等の区域）		214.5ha	
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	214.0ha			① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	214.5ha		
② 田の面積	129.1ha			② 田の面積	129.1ha		
③ 畑の面積（果樹、茶等を含む）	81.9ha			③ 畑の面積（果樹、茶等を含む）	82.4ha		
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	44.7ha			④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	45.2ha		
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	86.8ha			⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	86.8ha		
(参考) 区域内における〇際以上の農業者の農地面積の合計				(参考) 区域内における〇際以上の農業者の農地面積の合計			
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計				うち後継者不在の農業者の農地面積の合計			
(備考)				(備考)			
2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標				2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標			
(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針				(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
地域内の担い手にも一定数、規模拡大を考えている農家もいることから、離農や規模縮小する農家に対して、まずは地域内の担い手に貸し付けを優先的に行うよう周知を図る。				地域内の担い手にも一定数、規模拡大を考えている農家もいることから、離農や規模縮小する農家に対して、まずは地域内の担い手に貸し付けを優先的に行うよう周知を図る。			
(2) 担い手（効率的かつ安定的な経営を営む者）に対する農用地の集積に関する目標				(2) 担い手（効率的かつ安定的な経営を営む者）に対する農用地の集積に関する目標			
現在の集積率	24.3 %	将来の目標とする集積率	40.6 %	現在の集積率	24 %	将来の目標とする集積率	40.3 %
(3) 農用地の集団化（集約化）に関する目標				(3) 農用地の集団化（集約化）に関する目標			
※具体的な目標は未定				※具体的な目標は未定			
(以下略)				(以下略)			